

(その2)

教育研究等業績書				
令和 5年 8月 15日				
氏名 高橋 彬 印				
研究分野		研究内容のキーワード		
復興教育、防災教育、社会教育、環境教育		復興、防災、学校、教育課程、地域		
教育上の能力に関する事項				
事項	年月日	概要		
1 教育方法の実践例	2020年4月	J G A P (Japan Good Agricultural Practice) 教育の実施		
	2022年4月	生徒一人1台端末、農業 IoT 機器、営農支援アプリケーションを活用した授業(実習)の実施		
	2022年11月	『農業系高等学校園芸科(草花分野)の実践的課題』, 農と環境の教職実践研究6(1)掲載決定受理済		
2 作成した教科書、教材	2021年4月	令和4年度『F F J ナビゲータ』日本学校農業クラブ連盟		
	2022年4月	令和5年度『F F J ナビゲータ』日本学校農業クラブ連盟		
職務上の実績に関する事項				
事項	年月日	概要		
1 資格、免許	2015年 3月	高等学校教諭専修免許状(農業)		
	2021年10月	一級フラワー装飾技能士		
	2021年 3月	A S I A G A P 指導員		
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称等	単著 共著 の別	発行又は発表 等の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称	概要
<学術論文> (学位論文を含む) ・都市農業の現状と課題 —横浜市を事例に—	単著	平成26年3月	学位論文(修士) 宇都宮大学 70頁	都市農業の役割・機能は、都市の中で十分に発揮されているとは言えない。本論文では、都市計画法による線引き制度などの土地問題や税制問題の整理を行うとともに、都市農業・農地を維持し、より良く機能させることを目的とし、横浜市の都市農業の実態調査を行い、個別農家の事例を分析した。
<研究ノート> ・農業系高等学校園芸科(草花分野)の実践的課題	単著	2022年10月	農と環境の教職実践 研究6(1)受理済	農業系高等学校の園芸系学科の1つのケース(学校)に着目し、そこでの事例を踏まえて実践的課題を明らかにした。
・復興教育を教育課程に位置づける意義と可能性	単著	2022年11月	農と環境の教職実践 研究6(1)受理済	岩手県で行われてきた多様な復興教育の事例をもとに、復興教育を教育課程に位置づける意義と可能性を探った。
<地域・社会・国際交流 貢献活動> ・東京都庁都民広場花壇の植栽 ・東北復興支援事業「道で咲かせよう東北の花」プロジェクト				
<大学等の組織運営上の 実績> ・J G A P 認証取得				